

行政事業レビューシート (環境省)

事業名	HEMS利用によるCO2削減試行事業		担当部局庁	地球環境局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度～		担当課室	地球温暖化対策課		課長 室石 泰弘		
会計区分	エネルギー対策特別会計 (エネルギー需給勘定)		施策名	1-2国内における温室効果ガスの排出抑制				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	特別会計に関する法律第85条第3項第1号第3号 施行令第50条第7項第8号及び第9項第1号		関係する計 画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「見える化」及びエネルギー使用状況に応じた削減アドバイスや他世帯との比較に係るリアルタイムの効果的な情報提供等によるCO2削減・節電効果の向上 ○ 価格メカニズムのCO2削減・節電への活用可能性が定量的に分析され、温暖化政策や省エネ機器・住宅の開発等の立案のための基礎的インフラとして活用 ○ 本事業を通じたHEMSや見える化機器の市場創出による価格低下と機能改善 							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	<p>(1)HEMSを活用した家庭でのCO2削減・節電インフラ構築事業 地域や床面積、機器構成等のバランスを考慮して、全国約4千世帯でHEMSを設置し、集積データを蓄積するサーバーを開発する。</p> <p>(2)HEMSを活用した家庭での価格メカニズム導入検討事業 エネルギー使用量のデマンドレスポンスの事例調査とともに、リアルタイムのエネルギー使用量の情報とピーク電力時の価値変動や家庭の節電状況を考慮したCO2削減ポイント付与等のCO2削減・節電のインセンティブによる、家庭でのCO2削減・節電スキームの効果検証を行う。</p>							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予 算 の 状 況	当初予算	-	-	-	-	300	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	-	-	-	-	300	
	執行額		-	-	-	-		
執行率 (%)		-	-	-	-			
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	・「見える化」及びエネルギー使用状況に応じた削減アドバイスや他世帯との比較に係るリアルタイムの効果的な情報提供等によるCO2削減・節電効果の向上		成果実績		-	-	-	-
	・価格メカニズムのCO2削減・節電への活用可能性が定量的に分析され、温暖化政策や省エネ機器・住宅の開発等の立案のための基礎的インフラとして活用 ・本事業を通じたHEMSや見える化機器の市場創出による価格低下と機能改善		達成度	%				
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	参加世帯数		活動実績 (当初見込)	-	-	-	()	()
単位当たり コスト	(円/)		算出根拠	上記数値は本事業の成果の一部でしかなく、あくまで参考である。したがって、成果一単位あたりのコストのみを切り出してコスト削減量をはかることは困難。				
平成 23 ・ 24 年度 予算 内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	二酸化炭素排出抑制 対策事業等委託費		300					
	計			300				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>予算の範囲内で、効率的・効果的に成果が得られるよう事業の実施に努める。</p>		
<p style="text-align: center;">予算監視・効率化チームの所見</p>			
<p>「見える化」及びエネルギー使用状況に応じた削減アドバイスや他世帯との比較に係るリアルタイムの効果的な情報提供等によるCO2削減・節電効果の向上等につながるよう必要な措置等を講じ事業実施に努めること。</p>			
<p style="text-align: center;">上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)</p>			
<p style="text-align: center;">補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)</p>			